

2016 年度執行部が発足しました—— 継続する労働条件問題の改善に全力を尽くします——

執行委員長 舘石 宏明（法学部 准教授）

近年グローバル化によって雇用の形態が変動したため労働者の賃金と雇用の安定が損なわれている事態は誰もが危惧することです。使用者側も時代に対処できる自律的な大学運営作りをお願いしたいところではありますが、これまで熊本大学教職員組合が積み重ねてきた良好な職場環境作りを時代に沿いながらいっそう展開する必要もありましょう。こうした中では相互理解と信頼関係に基づく健全な労使関係を築いてゆくことが今後ますます重要なこととなります。また、先般の熊本地震による影響も今後、我々の労働環境に大きな作用を及ぼすことは必定です。そのような中においても労働者が安心して働け一人一人が持つ能力をフルに発揮できるように、熊本大学教職員組合も取り組みを強めていきたいと考えます。

組合執行部において様々な問題を何の遠慮もなく話し合えるという場を維持することを通して、組合員の皆様の意見が十分に反映される場が維持されてゆく、そんな熊本大学教職員組合の特色を今後も発展できればと考えております。組合員の皆様のご支援のほどをよろしくお願い致します。

書記長 清水 久雄（工学部 機械製作技術系技術職員）

2015 年度組合は、給与問題に対して団体交渉を 1 回しか行なっていません。それは、給与の引き上げに関しては「人事院勧告通りにさせてほしい」、組合からの個別要求に対しては一定の理解を示し「持ち帰って検討させてほしい」と回答するなど、これまでと違って使用者の対応に変化があったからです。しかし、駐車場有料化問題や職種個別の問題については、まだまだ交渉や協議を重ねていかなければならないものもあります。

今年度は、人事院勧告通りに給与改定が行なわれるとも限りません。人事院は、今年度も給与をアップさせるような見通しですが、昨年の学長懇談で学長は人件費の捻出ができない可能性を示しています。

震災から約 3 ヶ月が経ちました。教職員のほとんどが被災されているにもかかわらず、附属病院では命を守るため、教育現場では早期授業再開に向け尽力し、現在では平常運用に近いところまで回復しているのは、ほかならぬ大学教職員全体の力なのです。組合は、このような方々が正当に評価され、給与等で不遇にさらされぬよう交渉を重ね、少しでも皆様の力になればと考えます。

私は昨年度に引き続き書記長を承りました。昨年度は組合員さんの様々な相談を受けたり、今回の震災で頑張っておられる方々を目にしてきました。そういったなか、皆様に書記長を承認いただき、どうかして皆様の力になりたいと思いました。私自身は微力ですが、執行部メンバー、書記局、そして組合員の皆様のお力を借り、書記長業務を全うさせていただきますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

役員名簿（敬称略） 下線は部会長

支部名	役職名	氏名	担当部会（専門、職種別）
文・法学部	執行委員長	舘石 宏明	賃金、 <u>組織・財政</u> 、 <u>現業職員</u> 、 <u>有期雇用職員</u>
医学部	副執行委員長	小原 大輔	賃金、組織・財政、現業職員、有期雇用職員、 <u>医療技術職員</u>
工学部	書記長	清水 久雄	賃金、組織・財政、 <u>事務職員</u> 、 <u>現業職員</u> 、 <u>有期雇用職員</u> 、 <u>国公共闘</u>
理学部	書記次長	池見 公芳	賃金、組織・財政、現業職員、有期雇用職員
文・法学部	執行委員	大西 克智	<u>教育・文化・レク</u> 、 <u>教員</u>
文・法学部	執行委員	中川 輝彦	<u>教育・文化・レク</u> 、 <u>教員</u>
教育学部	執行委員	中尾健一郎	<u>教育・文化・レク</u> 、 <u>教員</u>
教育学部	執行委員	山梨八重子	<u>女性</u> 、 <u>教員</u>
工学部	執行委員	島本 勝	<u>教育・文化・レク</u> 、 <u>技術職員</u>
医学部	執行委員	石原 光浩	<u>教育・文化・レク</u> 、 <u>医療技術職員</u>
医学部	執行委員	岩屋 由美	<u>青年</u> 、 <u>看護師</u>
医学部	執行委員	中村 直子	<u>女性</u> 、 <u>技術職員</u>
医学部	執行委員	中村 嘉宏	<u>青年</u> 、 <u>看護師</u>
理学部	執行委員	可児 智美	<u>女性</u> 、 <u>教員</u>
文・法学部	監査委員	折田 充	
文・法学部	監査委員	岩崎 竹彦	
理学部	監査委員	副島 顕子	

組合事務所（本部・医学部支部）は午前 9 時半～午後 5 時半まで勤務しています。

書記局員を募集します

今年度も組合規約第 23 条 3 項にある、書記長業務を応援・お手伝いする書記局を設置します。ご協力いただける方は、7 月 28 日（木）までに組合事務所（下記）にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

赤煉瓦	熊本大学教職員組合	
	No.1 2016. 7. 19	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/